



武蔵野会法人創立50周年を迎えて

施設長 大和田 卓

平成25年6月22日（土）にグランドプリンスホテル新高輪 飛天の間で、法人創立50周年の集い記念式典を行いました。当日は約900名の方にご来場頂き、盛大な式典となりました。利用者さんやご家族をはじめ、各地区の自治体の首長さんや行政機関の要職にある方、福祉機関、団体の方も時間を割いて出席していただきました。葛飾区からも丹福祉部長が区長の代理として公務の忙しい中、ご出席いただき、きね川福祉作業所の利用者や保護者の方も、共に50周年を祝いました。職員永年勤続表彰では、当作業所から堀田幸代支援員が10年の表彰を受けました。2部の交流会では、琴欧州関も駆けつけて下さり、抽選会などを演出していただきました。きね川福祉作業所の利用者、保護者、職員と琴欧州関との記念撮影を撮るなど楽しいひとときを過ごすことができました。これまで法人や施設が発展してきたのは、多くの方々の絶えざる支援や協力の賜物と改めて感謝いたします。

さて、法人の前身は戦後の戦災孤児・浮浪児等の保護や職業指導を目的とした児童福祉施設であったと聞きます。また、法人が創立した50年前は東京オリンピックの開催の前の年です。戦後はもう終わったといわれた時代でした。児童養護施設から始まった事業は、時代の要請を受けて、知的障害者更生施設の建設を進め、「語る福祉より実践する福祉」をスローガンに次々に各種の福祉施設の運営を手がけてきました。時代は流れ、生活レベルも向上し、社会の要求する福祉ニーズも当時のものと比べられない程、多様化、個別化しており、これらに対応する社会福祉法人の存在意義までもが問われているのが現状かと思えます。職員としての使命感や先駆性、情熱などが当時と比べて向上しているのだろうか。利用している方々の尊厳を守り、安全で安心して暮らしたり活動出来る場として実感できる支援をしているのだろうか、さらに地域福祉や広く社会に貢献しているのだろうか。武蔵野会に身を置く職員として、今後の事業展開が、必要とするより多くの方により質の高いサービスを提供していけるよう改めて振り返る必要があると思うところです。



武蔵野会セミナー

社会福祉法人武蔵野会では、社会貢献事業の一環として、地域社会に向けたセミナーを毎年開催しています。今年は法人創立50周年にあたり6月22日の記念式典に続き、7月20日に記念セミナーを「共生社会と人権」をメインテーマとして、大手町の日経ホールで開催いたしました。初めに特別講演として、消費者庁次長・前内閣府政策統括官（共生社会政策担当）、前厚生労働省社会・援護局長の山崎史郎氏より、自殺の直接原因となる鬱状態になってしまう要因について、雇用、金融、住宅問題などが関係していて、誰にも相談できずひとりで悩んでしまうことが問題とのお話をされていました。

第2部ではメインテーマを題材にしたシンポジウムとして元衆議院議員・現在ジャーナリストとしてご活躍の山本譲司氏、会津大学短期大学部社会福祉学科教授の市川和彦氏、内閣府障害者政策委員会委員・NPO法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長の北野誠一氏、そして司会進行として日本福祉大学学長補佐・社会福祉学部教授の原田正樹氏の4名が累犯障害者の問題や虐待問題、また我々福祉の支援者が実は障害者が社会に参加することの妨げになっていることなど、あらためて考えさせられるお話をしてくださりました。あっという間の4時間でしたが今後の支援に活かせるお話を聴けた貴重な1日でした。（宇田）



特別講演
山崎史郎氏



シンポジウム
左から原田正樹氏・市川和彦氏
北野誠一氏・山本譲司氏



ミールラウンド

今年度、東堀切くすのき園、西水元あやめ園、白鳥福祉館、きね川福祉作業所の4施設の栄養士が月に一回の勉強会を行っています。

勉強会では各施設相互の情報交換と栄養士資質の向上を目的とする内容で取り組み、その一つとして各施設のミールラウンド（喫食状況の観察）を実施をしました。きね川福祉作業所は4月17日（水）にミールラウンドを実施し、食堂での給食状況を見ていただきました。日頃、気づきにくい点の指摘などがあがり、見直す良い機会となりました。今後は喫食評価をもとに栄養ケア目標を目指していきたいと思えます。（六井）





夏季期間行事



今年度も取引業者さんのお盆休みを利用し作業所も仕事を休んで夏季期間行事を行いました。

暑さが厳しくなると予測されていた為、2日間ゆっくりと過ごそうと今まで行ったイベントの中から人気の高かったものをいくつか挙げ、利用者の皆さんにアンケートをとり内容を決定しました。

所内では持参したDVDを観ている方、卓上ゲームやwiiを使用してのボーリングを楽しむ方等皆さんそれぞれ思い思いに過ごされていました。東四つ木地区センターを借りて行うカラオケは例年人気があり、皆さん舞台上に立ちリクエストした曲を熱唱されていました。

両日とも午後はイベントを企画、1日目はかき氷を行いました。かき氷はシロップだけでなくフルーツ缶を用意し、好きなフルーツをそれぞれ盛り付けて召し上がっていました。2日目は昨年度も好評だったお菓子バイキングを実施しました。今年度はバイキングに出すメニューの一部を、希望者で調理するという新たな試みを行いました。2グループに分かれ冷たいコーンスープとヨーグルトデザートを調理。どちらも簡単に作る事ができ、暑い夏にピッタリのメニューでした。お菓子バイキングではアイスのマカロンが「冷たくて美味しい」と人気でしたが、甘いメニューの多い中で冷たいコーンスープも好評でした。調理に参加された方は「自分で作ったメニューの人气が気になる」とおっしゃっていました。予想を超える暑さの2日間でしたが、皆さんゆっくりを過ごされイベントを楽しまれたようです。（堀田）





みんなのページとは、「ゆりかもめ」の編集担当と利用者さんが担当するコーナーです。

きね川福祉作業所に、4月から2名の新しい仲間が入りました。

ゆりかもめの編集担当の皆さんで、事前に何を聞くのか質問内容を話し合い、伊藤愛さんと堀池純平さんにお話を伺いました。インタビュー中は、お二人とも笑顔で答えていらっしゃいました。

＜質問＞

①誕生日は、いつですか？

（伊藤愛さん） 平成6年6月13日です。

（堀池純平さん） 平成6年4月2日です。

②好きな食べ物は何かですか？

（伊藤愛さん） 天ぷらが好きです。

（堀池純平さん） 八宝菜が好きです。

③甘い物は好きですか？

（伊藤愛さん） 好きです。桃が好きです。

（堀池純平さん） 好きです。

④何クラブですか？

（伊藤愛さん） スポーツクラブです。

（堀池純平さん） 音楽クラブです。



きね川の福祉作業所 さいわい（障害者福祉事業所）



ホームページがリニューアルしました

今月から、きね川福祉作業所のホームページがリニューアルしました。

今までのホームページと比べ、情報量や写真も多く掲載できるようになり、より見やすいホームページとなりました。

また、今までも掲載を続けてきた、きね川日記や給食メニューの更新も続けていきます。

これからもよろしくお願いします。（海老名）

新しいアドレスは

<http://www.yurikamome.info/>

ゆいかもめ

ふるさと祭りに参加しました

お花茶屋で行われた『お花茶屋 ふるさとまつり』が8月1～3日に行われました。今年で何と53回目を迎えるこのお祭り、会場は連日大盛況！武蔵野会ブースでは冷やし野菜とチキンナゲットを販売。個人的にはキュウリの売れっぶりに驚かされました(笑)

酷暑の最中、売り子として参加した1日目は涼しい風が吹き、とても気持ち良さそうに皆さん夏の夜を満喫していました。まだいらっしゃった事のない方は是非、一度足を運んでみてくださいね。(経塚)



ボランティアを 募集しています！

年間を通して作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ・音楽創作)、または行事(外出、旅行お祭り等)のお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。

曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当：桐ヶ谷・海野)

軽作業を 請け負います。

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、お手頃な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費を除き、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当：経塚、海老名)

足跡

平成25年



5月

- 13日 第三者委員活動
- 15日 工賃支給日
- 17日 保護者会
- 21日 白鳥交流実習
- 30日 タウンミーティング

6月

- 4日 歯科検診①
- 6日 第三者委員活動
- 7日 グループ外出
- 11日 歯科検診②
- 14日 保護者会、工賃支給日
- 22日 法人50周年記念式典
- 27日 代表者会議
- 28日 白鳥交流実習

7月

- 8日 第三者委員活動
- 9日 ブラッシング活動
- 12日 保護者会、工賃支給日
- 17日 グループ外出
- 19日 白鳥交流実習
- 20日 武蔵野会セミナー
- 23日 グループ外出
- 25日 タウンミーティング
- 30日 グループ外出

- *毎週月曜日 内村Dr.来所日
- *毎週水曜日 田中Dr.来所日
- *毎週木曜日 クラブ活動

編集後記



まだまだ暑い日が続いていますが、朝、夕は少し涼しさを感じるようになってきました。

この前、花火大会に行き、花火を観てきました。混雑していて大変でしたが、花火を近くで観ることができて、とてもキレイでした。

暑い日が続いているので、利用者の方には、体調に気をつけて欲しいと思います。(T)

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する24施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772